

2015年
学生安全技術デザインコンペティション
参加募集

主催：ESV国際会議参加国政府
日本地域事務局：公益社団法人 自動車技術会



学生安全技術デザインコンペティション (SSTDC)とは？

- 各国政府の道路交通政策担当者・自動車メーカー、大学などが集う自動車の安全技術に関する”ESV国際会議”のプログラムの一つとして2005年より開催されている学生参加のイベントです
- 大学生・大学院生のチームが、自動車安全を向上させる斬新なアイデアを
 - ①書面 ②口頭発表
 - ③アイデアを具現化したスケールモデルやプロトタイプによって競います
- 世界の優秀な学生と、世界の自動車関連企業、政府関係者が交流できる貴重な機会です。過去の参加者は、その後自動車業界で活躍されています



過去の参加アイデア例

- 緊急停止のため粘着弾をタイヤに発射！
- 衝突時にヘッドレストを動かし被害を軽減
- GPSを使って速度超過を警告
- 体の大きさに応じて形状が変更できるシート
- バイワイヤのステアリングトルクからタイヤの摩擦係数を求めスタビリティコントロールを行う
- 衝突回避システムの提案



参加資格

- 4年制の大学の学部または大学院に在籍している学生
- 2015年6月のイエテボリ大会開催時に学部または大学院に在籍していることが必要です
- 一人から参加可能(チーム)
- 指導教員が必須です



対象となる分野

- ①電気自動車の安全
- ②自律走行車
- ③自動車の電子機能安全
- ④サイバーセキュリティ
- ⑤携帯電話注意散漫防止技術
- ⑥衝突回避
- ⑦拘束装置
- ⑧衝突後安全
- ⑨飲酒薬物運転防止
- ⑩衝突コンパティビリティ
- ⑪注意散漫軽減
- ⑫視認システム
- ⑬ダミー設計及び計測法
- ⑭歩行者事故回避・傷害軽減
- ⑮試験装置及び評価法



最初のステップ： 申込・見学交流会へ参加

- 参加申込書に簡単なアイデアを記載して、
7月31日(木)までにJSAEにe-mailで提出してください
- 8月下旬に開催される見学・交流会(無料)に参加して
アドバイスをもらい、アイデアを磨きましょう



こんな支援が受けられます！

- 企画書の書面審査通過チームには日本決勝大会で使用するスケールモデル製作費の補助として200,000円(税込)を上限として支給します
- 日本代表選考会で代表となったチームには国際大会参加のための渡航費を2名分まで支給します



イエテボリ国際大会 出場までの道のり

2014年7月末
JSAEへエントリー

エントリー方法
P6を参照して
ください

2014年8月下旬
見学・交流会

トヨタ、日産、ホンダ、
デンソーの研究施設
見学を平日午後に実
施予定(参加無料)

2014年10月29日
アブストラクトを
NHTSA*へ
企画書をJSAEへ
それぞれ提出

書面審査に進むには、
アブストラクト(英語)
と企画書の提出が
必須です

2014年11月初旬
書面審査

結果発表は2014年
11月中旬を予定

2015年3月
日本代表チーム
選考会

口頭発表15分及び
スケールモデル・プロ
トタイプを用いたプレ
ゼンテーションによる
選考

2015年4月8日
JSAEより日本代表
チームの情報を
NHTSAへ通知

イエテボリまでの渡航
費用を2名分まで支給
します

2015年5月20日～
22日
JSAE春季大会
(パシフィコ横浜)

日本代表チーム表彰。
さらに過去の大会参
加者によるコーチング
を受けられます

2015年6月8日～
11日 ESV 2015
イエテボリ
国際大会

展示
プレゼンテーション
表彰式

*National Highway Traffic Safety Administration:国際大会の事務局

連絡先

◆関連サイト

コンペの最新情報は以下のURLに掲載いたします

<http://www.jsae.or.jp/student/#ESV>

参考サイト:国際大会が開催されるESV国際会議

(International Technical Conference on the Enhanced Safety of Vehicles)のサイトです

<http://www-esv.nhtsa.dot.gov/>

◆問い合わせ先・応募先

学生安全技術デザインコンペティション 日本地域事務局

公益社団法人 自動車技術会 育成・イベントグループ 大津

〒102-0076 東京都千代田区五番町10-2

電話 03-3262-8214 E-mail iwata-sstdc@jsae.or.jp